



# カマキリ

発 行／清水高部小学校PTA 編 集／PTA広報委員会 印 刷／研文社印刷株式会社 発行日 2015年7月27日



平成27年度 PTAスローガン

みんなで守り・創り・参加するPTA

**子ども達の笑顔のためにできること**

PTA会長 内田 一榮



また、今年度も引き続き  
「オヤジ学校応援団」  
「子どもと一緒に挨拶し隊」  
の活動もしております。多くの方  
にPTA活動に参加して頂きたい  
ので、新しい企画、環境作りも考  
えていきたいと思っております。  
今年度も皆様のご協力の程、よ  
ろしくお願いいたします。

皆様方におかれましては日頃よりPTA活動にご理解・ご協力を  
たまわり、誠に有難うございます。  
今年度が始まってから幾つかの  
活動がございましたが、保護者の  
皆様の参加が増えていると感じて  
います。子ども達の健全な育成は、  
誰もが望むところ。その為に活気  
あるPTA活動が一部を担つてい  
るのではないかでしょうか。またそ  
の中で皆様のご意見を頂きながら、  
学校側と協力して運営して参りた  
いと思います。





校長 森 正幸

### 「学ぶ楽しさ」

4月に赴任して、まず印象深かった言葉は「時を守り、場を清め、礼を正す」という高部地区くらしのめあてでした。地域全体が一体となって子ども達を大事に育てて、いこうとしている意志を感じました。それを頼もしく思うと共に、学校として、その大きな責任をしっかりと身の引き締まる思いがしました。

学校は、集団生活を通して、各教科の勉強はもちろん、他人との関わり方や基本的な生活ルールを、実体験を積み重ねながら学んでいく場です。子ども一人ひとりに確かな力をつける、子ども達の将来への可能性を広げていきたいと考えます。

私事で恐縮ですが、52歳の秋にピアノへ挑戦し始め、不安と羞恥心と戦いながら、発表会へも参加してきました。なかなか上達せず、本番で突然止まり、会場を静まりかえらせるなど失敗ばかりですが、得るものもあります。曲が完成したときの達成感、一人でステージに立つ緊張感、ミスしたときの焦燥感、演奏後の安堵感、時間の経過と共に弾けなくなる喪失感等、ピアノを通して様々な感情体験が出来たことです。

体験をすると新しい発見があります。その発見が、また楽しさや感動につながり活動のエネルギーになります。機会あるごと



教頭 望月 俊昭

### 「全ては子ども達のために」

5月末に行われた運動会。準備や片付け、そして運営に関わることまで、多くの保護者の皆様がお力を貸してくださいました。改めて、本校の教育活動がPTAの皆さんのご支援の下で進められていること、子ども達のために力を尽くすという点で学校職員もPTAの皆さんも立ち位置は同じなんだということを実感しました。

そうです。PTA活動は子ども達のために行われるものです。過日、親睦を目的として実施されたバルーンバーレーボール大会も、子ども達にとつて大切なお父さんやお母さんに笑顔になつてもらうための行事なんだと思います。

今、学校の烟で、PTAバザーでの販売を見据えてサツマイモを育てています。その企画にいっしょに取り組んでくれているのが5年生。PTA活動の一端を子ども達の直接的な活動と結び付けられたことに、

ささやかな喜びを感じています。

に、学びの楽しさや発見の感動を積極的に伝え、挑戦し学び続けることのできる子ども達に育てていきたいと決意を新たにしているところです。

どうぞよろしくお願ひいたします。



五月八日(金)に平成二十七年度清水高部小学校PTA総会が行われました。

今年度は多くの保護者の皆様にご出席いただき、関心の深さを感じました。

ご出席して下さった皆様には、長時間にわたりご審議いただきありがとうございました。ご承認いただいた案件に従い、子ども達の健全な育成のため、役員一同全力で今年度のPTA事業を進めて参りたいと思います。

またその為にも保護者同士、そして学校、地域の方と協力し合える環境こそ大事だと考えております。

総会の場でもお願いしましたが、皆様にはPTA活動へのご理解ご協力をお願いすると共に、可能な限り積極的にご参加いただきます様、宜しくお願いいたします。

母親委員長 入江 香織

学級代表 升田 大輔 会計瀧 康美

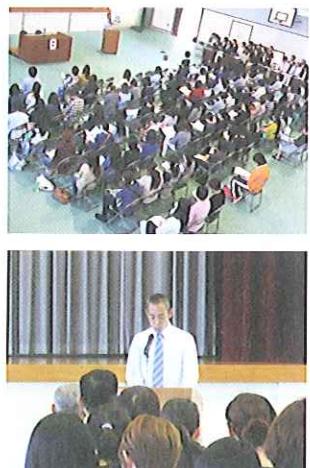
広報 三ツ井綾乃 委員長 入江 香織

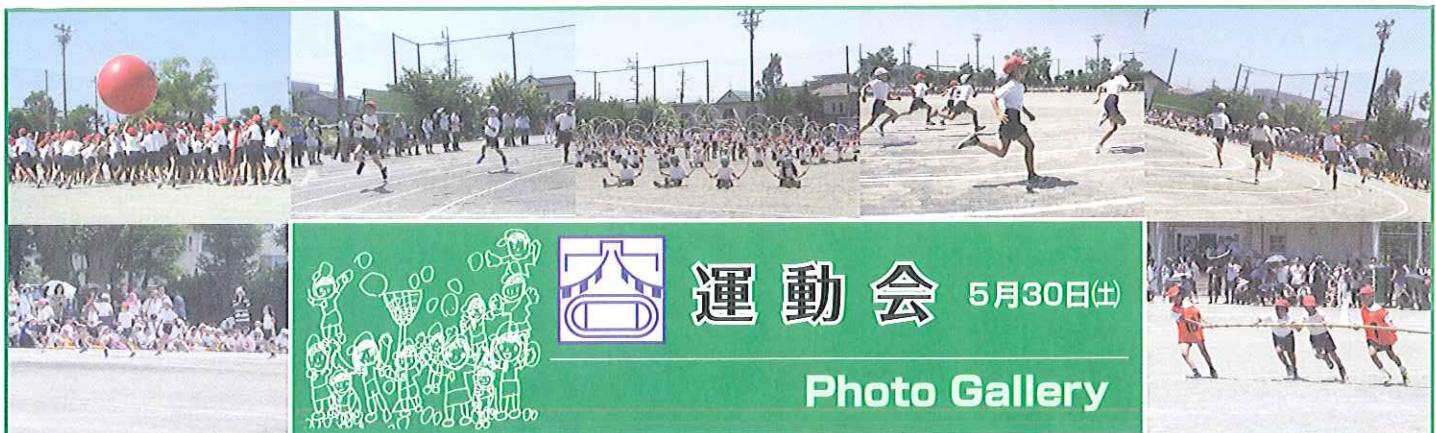
地区代表 望月里恵子 会長 内田 一榮

保健体育 橋本 和幸 副会長 大石 雄介

橋本 和幸 委員長 櫛引 雅子

成人教育 菅原友季子





## 運動会 5月30日(土)

Photo Gallery

# 仲間との絆を胸に、勝利への道を 突き進め！



3・4年生のなわとびを使った団体演技では、可愛らしい歌詞にのせて、体全体でダンスを踊りました。また、見事な腰回しや前回しにより小さな1・2年生がとても大き見えました。

3・4年生のなわとびを使った団体演技では、なわとびの様々な技に挑戦し、元気な3・4年生ならではの構成でした。また、なわとびを2人で持つことによって歩いたりしゃがんだりして、なわとびの新たな魅力を表現できました。

5・6年生の組体操では、ぴったりと息を合わせ、高部小学校のリーダーらしい演技でした。また、ピラミッドでは、完成した瞬間にグラウンドに大きな拍手が響き渡りました。

子ども達の一生懸命な姿、やりきった笑顔には人を感動させる力があるということを改めて知ることができました。

体育主任 大塚 康平



晴れ渡る青空の下、運動会が開催されました。子ども達はこの日のために、演技や競技の練習をしてきました。



2年生チーム優勝

PTAバルーンバレーボール大会

第5回 力マキリカップ

5月17日(日)



バルーンバレー  
やる気!

5月17日(日)に第5回 P T A 校内親睦バルーンバ レーボール大会を開催しました。大会当日は、大勢の保護者の方や子ども達が参加してくれて、とても楽しい1日を過ごす事が出来ました。

各学年の先生と保護者が1つのチームとなり、1年生～6年生チームと校長先生率いる級外チームとお父さんだけのオヤジチームと熱き戦いが繰り広げられました。みんなで声を掛け合い、汗を流し、子ども達の元気な応援もあり、大変盛り上がりいました。

結果、優勝 2年生チーム、準優勝オヤジチーム、3位級外チームでした。

試合後は親睦を兼ねた昼食会を行いました。先生と保護者が一緒に昼食を食べ、普段できない話をしたりして交流を深めることができ、とても楽しい経験ができました。

今回参加して頂いた方々、本当にお疲れ様でした。まだ参加した事が無い方々もぜひ来年一緒に楽しみましょう。

保健体育委員長 秀島 恵



PTA校内奉仕作業

6月28日(日)

蒸し暑い中でのPTA奉仕作業にご参加いただき、ありがとうございました。児童46名をはじめ大勢の方々にご参加頂けましたことに感謝申し上げます。お蔭様で校舎内外の様々な所がきれいになりました。校舎内の清掃はお母さん、校舎内外の力仕事、窓のフィルム貼りはお父さんが頑張つて作業を進めてくれました。この高部小学校をPTAの皆様と力を合せてきれいに出来た事を嬉しく思います。

来年度の奉仕作業は、今年度出た反省点を活かし、より良い活動になる様にしていきたいと思います。来年度もたくさんの方々のご参加をよろしくお願ひいたします。

ご協力ありがとうございました。



お父さん達が、ペンキ塗りできれいにしてくれた遊具



普段、子どもでは出来ない排水溝の掃除もしました



子ども達も頑張りました

ガラスフィルムも貼り安全

# 新任の挨拶



三年一組 柿下 隆彦

高部東小学校から来ました。隣の学校だったので高部小にはとても親しみがあり、つたので高部小にはとても親しみがありました。元気な3年生と一緒に勉強できてとてもうれしいです。よろしくお願ひします。



五年一組 武井 温子

清水飯田東小学校から転任してきました。元気いっぱいの高部つ子との出会いを大切にし、毎日を過ごしています。子ども達と共にたくさんのこと挑戦し、日々成長していくことを思っています。よろしくお願ひします。



四年二組 柴田 聖士

明るくて素直な高部小の子ども達に、毎日元気をもらって楽しい毎日を過ごしています。元気な子ども達と共に、多くのことに挑戦し、楽しさや喜びを分かち合いたいと思います。よろしくお願ひします。



六年三組 松岡裕美子

4年間の産休育休を経て今年度より復職しました。日々の努力の積み重ねとは確かにもので、おかげさまで冷蔵庫の中身を見ただけで献立が浮かぶようになりました。学校でも家庭でも子どもとの時間を大切にしたいです。



二年一組 杉山久美子

2年間の産休育休を経て、復職させていたぐことになりました。本校は4年目にになります。「休んでいる間におばちゃんになつたね」と言われないよう、身も心もまだ若手（のつもり？）でがんばります。



級 外 横尾 知宏

本校に赴任して、高部小学校の子ども達の姿にたくさんの「えらいなあ」「あたたかいなあ」を感じ取っています。今後も同様に、たくさん感じられるだろうとドキドキしています。よろしくお願ひいたします。



初任研後補充 学び方支援  
西子 明裕

子どもの育ちを、学校や家庭や地域で協力して支えるため、今年度まいりました。福祉視点でご相談を受けたり、必要な機関へつないだりして、一緒に子ども達をはぐくんでまいります。  
どうぞよろしくお願ひします。

静岡市立籠上中学校から参りました。今年度は小学校という違った環境の中で、子ども達と活動できることをとても嬉しく思います。笑顔を絶やさず、子ども達と共に挑戦し、学んでいきたいと思います。よろしくお願ひします。

## 1年生を迎える会

一年一組 担任 石原智恵子



1年生を迎える会は、1年生が児童会に入るための会です。小学校では、新しいクラスで席や係を決めることと並行して、1年生のために、学年の出し物の練習に取り掛かります。そしてどの学年も、学校の施設・行事を呼びかけや歌で紹介し、みんなも高部小の仲間だよと1年生に伝えます。

中でも、6年生から1年生にプレゼント

される「冠」は、この会を象徴するものです。以前6年生を受け持ち、冠を作った時、「ペアからもらつたんだ。」と1年生の時にもらつた冠を持って来た子ども達がいました。きらきらした冠をもらう1年生はもちろんうれしいのですが、作る6年生も1年生をお世話する最高学年になったことを感じます。

今年は、1年生の保護者の方が、何か会を見に来られました。入学した1年生たちを温かく迎える2～6年生たちの思いも伝わったのではないかと思います。家に持つて帰った途端に冠をかぶり、鏡の前に走つていった1年生もいたと聞きます。冠をかぶった自分の姿をとても見たかったのでしょうか。

## 資源リサイクル高部

皆さんは資源リサイクル高部の活動はご存知でしょうか？

古紙回収による収益を高部学区の学校に分配していただき、地域の子ども達の育成にご協力いただいております。昨年度の実績で高部小学校には60万円の補助金をいただいております。（回収量などで金額は毎年変動します）この補助金をもとに、各教室に扇風機やテレビ、または本などを購入させていただきました。皆さんのご協力が子ども達に還元されますので、是非、ご家族・ご近所にも資源リサイクル高部の集団古紙回収にご協力の呼び掛けをお願いいたします。



## 知つていますか？



古紙回収は、  
第2・第4土曜日です！

イメージキャラクターの名前が「くるるっぱ」に決まりました！名前をつけてくれたのは、清水高部小学校のあとべそうたさんです。素敵なお名前をありがとうございます！

# 職員室のつぶやき

## 自己肯定感を高める



教務主任  
高山 佳夫

毎年、子ども達や保護者の方々から、学校生活等についてアンケートをとり、どの子も楽しく安心できる学校をつくるための指標としています。その中で気になつてることは「自分にはいいところがあるか」と問われると、大多数の子は「ある」と答えるのに、「自分にどんなよさがあるか」と質問すると、具体的になかなか答えられないということです。

先日行われた運動会では、どの子も全力を尽くして走り、跳び、演じていきました。授業でも課題に対して一生懸命取り組む子が増えてきています。あいさつ運動も竟の

子委員会（児童会）や6年生が中心となり働きかけることで、朝、校門で掃除をしていると進んでいさつをする子が増えています。給食室の前で行う、給食当番のいさつの声も大きくなっています。子どもたちのよさは広がつてきていると思います。しかしこのことに、子ども達自身が気づいていないのではないか。

今、6年生の学年掲示板に「プライドを持とう」と掲示しています。自分たちのやることに自信を持ち、学校を自らの力で動かそうとしている、そんな6年生。ぜひその気持ちを支えていきたいと思います。他の学年の子も同じように自分たちのよさを具体的に感じられるようになれば、きっとさらによい表れができると期待しています。

私たちは、そのよさを具体的に子ども達に伝えていく必要があるのではないかと思っています。それには、学校の力だけでは足りません。ご家庭や地域でも、子ども達が自分たちのよさに気づけるように、さらに温かい言葉をかけていただければと思います。



「子どものこころを感じてみようよ」  
絵・文 葉 祥明



Letters, Message  
子どものこころを感じてみようよ  
\*著 林明一

オヤジ学校応援団では、子ども達が快適に学校生活を送れる様に環境整備をしたり、先生方と懇親サッカー大会をしたりと様々な活動を行っています。

今年度も様々な活動を企画していますが、まずはオヤジの参加がなくては成りません。たくさんのオヤジの参加をお待ちしております。

そしてオヤジ学校応援団の活動を通して、子育てへのかかわりや、学校とのかわり方を、今一度考えてみてはどうでしょうか？

お父さん同士のネットワーク作りなどで、地域の異業種交流も広がると思います。まだまだ始まつたばかりの会ですが、手探りでの運営となります。ご協力をお願ひいたします。

応援団長 大場 徹

## 編集後記

### 子供と一緒に挨拶し隊

毎週月曜日の朝7時半より8時頃まで学校の各門に有志が立ち、登校して来る子ども達に挨拶をしています。

自分が参加するようになり1年が過ぎたのですが、はじめは声の小さい挨拶の子や全く挨拶をしてくれない子。確かにいます。そりやそうです。知らない大人（特にオジサン）には近付くな！ですか

ら（笑）。それでも毎週立つてはと遠くから元気に「おはようございまーす！」って元気よく言ってくれる子も出て来たり。子ども達から元気を分けて貰えると言つたら言い過ぎでしょうか？

緩くやっていますので、お時間のある方は是非とも仲間になつて頂けますと嬉しいです。

このことがその子の人生に与える影響はとても大きいものとなります。

「愛された記憶」それが人間関係やさまざまな出来事、困難にきちんと取り組み、乗り越える「力」となり、わが子に贈ることのできる最高の贈りものです。

生まれてくれた時の感情を思い出してみたり、今のわが子と向き合うきっかけになればと思い、この本をおすすめします。

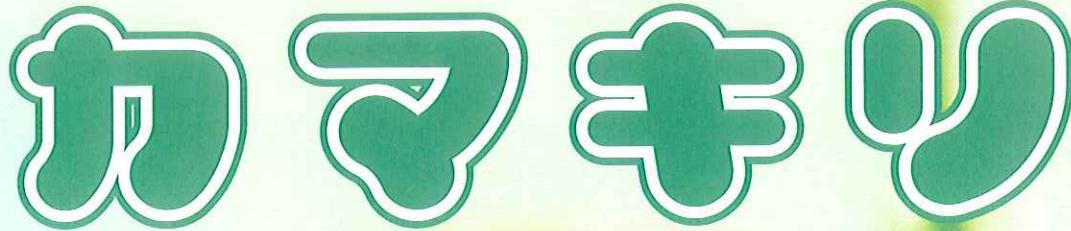
広報委員

柴田 恵美 大浦地くる実 長澤 清香  
漆畠 由記 増田 明香 小泉規世子

図書ボランティア 設楽 香織

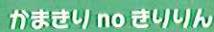
次回、第100号は、3月発行の予定です。

# オヤジ学校応援団



発行／清水高部小学校PTA 編集／PTA広報委員会 印刷／研文社印刷株式会社 発行日 2015年5月7日

## 平成27年度 職員の紹介



**教職員38名、生徒431名で、高部小学校 平成27年度スタートです！**